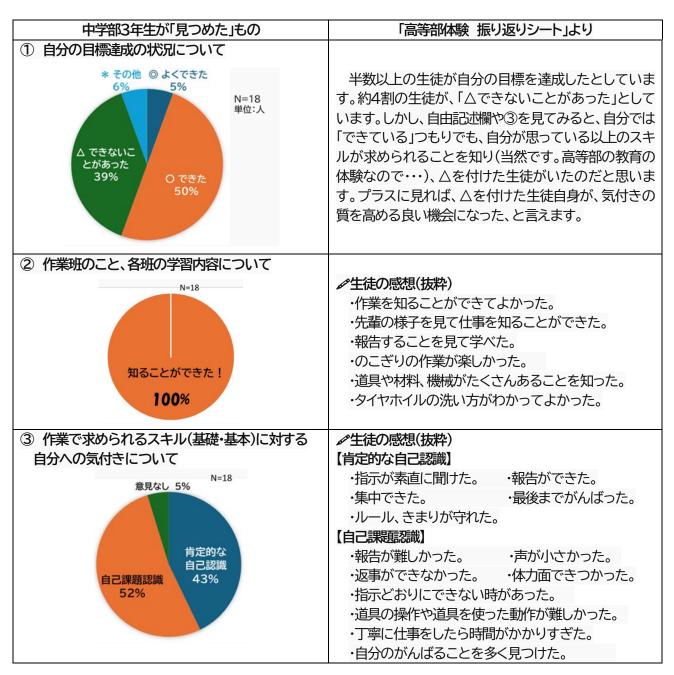
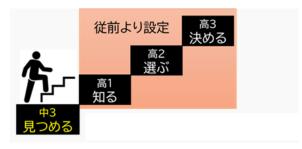
つながりが創る豊かな教育 その2

以前、校長の窓(vol.6)でお知らせしていましたが、虹の原では、中学部と高等部のつながり(接続)を重視した キャリア教育を進めています。今年度は、中学部3年生の教育課程に『高等部作業体験学習』を位置付けて、中学部 3年生の生徒が、高等部の生活(将来)や、自分の在り方を見つめるための教育実践に取り組んでいます。

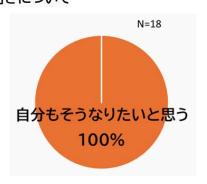
本号では、実際に『高等部作業体験学習』に取り組んだ中学部3年生の「振り返りシート」の結果をご紹介します。



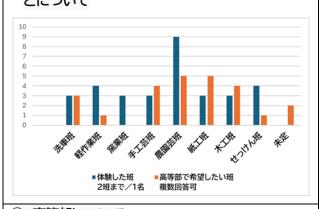


中学部3年生が「見つめた」もの

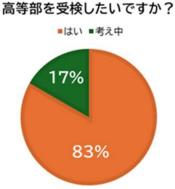
④ あこがれ、先輩の姿から自分がめざしたい姿へ の気付きについて



⑤ 作業学習班に対する自分の興味や志向を知ることについて



⑥ 高等部について



「高等部体験 振り返りシート」より

✓生徒の感想(抜粋)

- •教え方がやさしくてわかりやすかった。
- ・報告、返事、指示を聞く姿がすごい。
- ・素早い動き、てきぱき動いている姿がすごい。
- ・時間の管理がすごい。
- ・丁寧に作業をしていてすごい。
- ・最後まで集中して取り組んでいたのがすごい。
- ・重いものを持っている姿がすごい。
- ·暑くてもがんばっていたのがすごい。
- ・静かに作業をずっと一人でしていてかっこいい。
- ・自分も後輩に優しく教えられる先輩になりたい。
- ・作業している先輩の姿のように自分もなりたい。





中学部3年生の生徒が、緊張しながらも、すごい、やってみたいと、目を輝かせて高等部の作業体験学習に飛び込んでいる姿を見て、本校中学部3年生の生徒にとっての「キャリア教育の中核となる時間」の一つが整理できたような気がします。

今後も虹の原のキャリア教育では、かかわり合う「直接体験」をよりどころとして、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深める学習を大切にしていきます。

『令和7年度 学校経営方針』で、今年度の重点取組事項の一つに「③中高一貫したキャリア教育の実現」を掲げています。

「聞く力」、「創る力」、「繋がる力」を大切にして魅力ある虹の原の教育を展開する - 「R7年度 学校経営方針」でめざす! -